

吹奏楽団木曜組 事業紹介

事業名：第32回定期演奏会の開催に向けた活動

はじめに

▶ 吹奏楽団 木曜組 プロフィール

吹奏楽団木曜組は1987年秋から大津シンフォニックバンドの若い世代と吹奏楽を愛好する高校生を中心に活動を開始し、以来1年間余り試行錯誤を繰り返しながら組織を作り進めてきました。

1989年2月、高校生を主体とした新しい吹奏楽団『木曜組』として発足、定款その他の規約を定めました。当初から木曜日の夜に練習を行ったため、この団名がつけました。

現在は旧大津公会堂を活動拠点としており、秋の「夕照の庭コンサート」や冬の「定期演奏会」、そして「公会堂まちかど音楽会」などの活動を柱に、高校の枠を外して高校生が自主的に参加でき、より本格的な音楽体験、ステージ活動を行うことをめざしています。「吹奏楽の名曲を後世に伝えていく」「マーチ(行進曲)にこだわる」「レパートリーをもち名曲を再演する」などの音楽的なポリシーは、創団時より変わらず引き継がれています。

本団は、高校生団員が各種委員会によって執り行う日々の運営を、大津シンフォニックバンド関係者(幹事)がサポート・責任をもつ形で運営しています。



第32回定期演奏会開催に向けた取り組み



新型コロナウイルス感染症防止についてあらかじめマニュアルを作成し、練習再開にあたりガイダンスを行い団員に周知徹底した。

吹奏楽団木曜組 新型コロナウイルス感染防止マニュアル

○ 団員・スタッフの定例及び臨時練習時の感染予防対策

- ・ 練習場入室前に非接触型検温機を用いて検温を行う。
- ・ 演奏に支障のある場合を除き、マスクを着用し、咳エチケットも実践する。
- ・ 練習場において、練習の前後、休憩中などにこまめに手洗い又はアルコール消毒を行う。
- ・ 来場者同士の間隔確保（1m以上）に努める。
- ・ 管楽器の演奏者は、演奏時に生じる結露水の処理を各自が持参した布や給水シートで行い、演奏終了後、自身の手でゴミ袋に入れて持ち帰る。
- ・ 水分補給のための飲料水は持参する。また、団員及びスタッフ同士で飲食を共有しない。
- ・ 椅子や譜面台、楽器のセッティングや準備及び片付けの際は、できるだけ個人または特定の人が担当し不特定多数が触れないようにする。
- ・ 会話はできるだけ控える。
- ・ ハイタッチなど、他人と直接接触する行為は絶対に避ける。
- ・ 体調に異変を感じた場合は、直ちにスタッフへ申告する。
- ・ 貸出の打楽器を使用する場合、運搬の際は感染予防手袋を装着する。

○ スタッフは感染予防対策として(1)の他、下記の事項に留意する。

- ・ 密集状態が発生しないように余裕を持った集合・休憩・撤収時間を設定し、時間差移動を呼び掛けるなどして、入口付近やトイレの混雑の緩和に努める。
- ・ 「健康チェックシート」を作成するとともに、結果報告をまとめ、管理する。
- ・ 施設の閉館の際には、施設内のドアノブやスイッチ、手すり等多数の者が触れやすい場所の消毒を行う。
- ・ 催し物等の前後及び休憩中に場内の換気を行う（19：00と20：00）。場合によってはエアコン使用中も換気を行う。

○ 感染が疑われる者が発生した場合の対応

- ・ 感染が疑われる者が発生した場合、速やかに別室へ隔離を行う。
- ・ 対応するスタッフは、マスクや手袋の着用を徹底する。
- ・ 速やかに、医療機関及び保健所へ連絡し、指示を受ける。

第32回定期演奏会開催に向けた取り組み



感染対策の一環として、練習参加を収容人数の半分以下にして練習を再開



練習会場に入る前に手指の消毒と非接触体温計で検温



約1時間に1回、10分ほどの換気を実施



練習終了時に清掃や手に触れやすい金属部分の消毒を行った

第32回定期演奏会開催を目前にして

コロナ禍の中、練習もままならず、新入団員を迎える事にも苦慮し、吹奏楽団としての活動が難しくなりました。今回、演奏会を開催するにあたりご批判も耳にしましたが、感染対策に十二分に気をつけ、今私たちにできることを精一杯考えて、2021年2月28日(日)に第32回定期演奏会を迎えようとしております。

今回は私達が敬愛するアルフレッド・リード生誕100年を記念してリード作品に取り組みました。団員一同精一杯演奏いたします。

演奏会を開催するにあたり、ご理解、ご支援、ご協力を賜りました多くの皆様に、心より感謝いたします。

吹奏楽団木曜組
第32回定期演奏会

吹奏楽団
木曜組
32nd

アルフレッド
リード100th
生誕100年
Anniversary

第1部

フローレンティナー行進曲 [J. フチーク]
アメリカ海軍の栄光 [J.P. スーザ]
行進曲 輝く銀嶺 [齋藤 高順]
天使の糧 [C. フランク]
交響曲第三番 [V. ジャンニーニ]

第2部

ジュビラント序曲 [A. リード]
小組曲 [A. リード]
「ハムレット」への音楽 [A. リード]

指揮 中嶋 民男 北山 佳史 松田 周

2021年2月28日(日)
13:00 開場 14:00 開演

場 所 栗東芸術文化会館さくら 大ホール
入場料 400円 (前売・当日共)

主 催 吹奏楽団木曜組
後 援 大津シンフォニックバンド
吹奏楽団木曜組OB・OG会

お問合せ 077-532-4833(鈴木)

プログラム
Program

第I部

1. フローレンティナー行進曲
Florentiner March
ユリウス・フチーク
/編曲:フレデリック・フェネル
Julius Ernst Wilhelm Fučík
/Arr. Frederick Fennell

2. 行進曲「アメリカ海軍の栄光」
The Glory of the Yankee Navy March
ジョン・フィリップ・スーザ
John Philip Sousa

3. 行進曲 輝く銀嶺
March "Glistening Snow-Covered Peak"
齋藤 高順
Takanobu Saitou

4. 天使の糧
Panis Angelicus
セザール・フランク
/編曲:フィリップ・スパーク
Cesar Franck / Philip Sparke

5. 交響曲第三番
Symphony No.3 for Band
ヴィットリオ・ジャンニーニ
Vittorio Giannini

第II部

6. ジュビラント序曲
Jubilant Overture
アルフレッド・リード
Alfred Reed

7. 小組曲
A Little Concert Suit for Winds
アルフレッド・リード
Alfred Reed

8. 「ハムレット」への音楽
Music for "Hamlet"
アルフレッド・リード
Alfred Reed

I. Prologue: Elsinore and the Court of Claudius
II. Hamlet and Ophelia
III. Entrance of the Players
IV. Epilogue: The Death of Hamlet